

1.種目

ふうせんバレー

2.人数

パート	会場	年齢	チーム編成
I・Jパート	勤労者体育センター	小学1年生～6年生	男子2名女子2名

- ・4人制 各チーム選手4名～6名以内(内1名は代表者)
- ・代表者は保護者

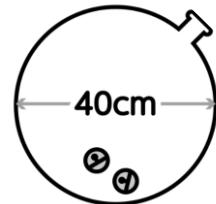
3.コート及びネットの高さ

コート ➔ 6.1m×13.4m (バドミントンダブルスコート)

高さ ➔ 1.55m ネットから2.5mのラインを引き、サービスライン（アタックライン）とする。

ふうせんの大きさ ➔ 直径40cm 鈴2個を入れ結び目にビニルテープ（巾5cm×長さ7cm）を貼ったものを使用

試合球の色 ➔ ピンクを基本とする。



4.試合方法

- 1) この大会は、ふうせんバレー競技規則及宇美町ローカルルールとする。
 - 2) チームは4人制で行い、フリー位置とする。メンバー交換は何度でもできる。
 - 3) チーム全員がボールに触れ、6回以内で相手コートにボールを返す。指定打数の間1人が2回までボールに触れることができるが、同じ人が連續して触ることはできない。
 - 4) 試合は1セットマッチでエンジコートはしない。
 - 5) 試合時間は15分とする。
 - 6) 作戦タイムは1回（30秒以内）とする。
 - 7) サービスはじゃんけんの結果サービス権を得たチームから行う。
 - 8) サーブは1本目を失敗しても2本目を打つことができるが、いずれもネットに触れて入っても良い。1本目失敗後の選手交代は認めない。
 - 9) サーブ権は得点が入る毎に相手チームに移動する。
 - 10) サーブの空振りは1打とする。
 - 11) サーブは、サーブ体制の後ボールが手から離れたのち中止しても1打とする。
 - 12) サービスオーダーミス
 - ①サーブの前であれば正規のサーバーに交代。
 - ②サーブ後であれば抜かされたサーバーが次にサーブする。その次からは正規のサーブ順に戻す。サーブオーダーミスの反則はとらない。
 - 13) 試合方法はリンクリーグ及びトーナメント方式とする。
- 勝敗のつけ方 (1) 勝敗 (2) 総得点 (3) じゃんけん

5.反則

1) ダブルフォルト	サーブを2本とも失敗した場合
2) ナットオール	全員がボールに触れる前に相手コートに返球しなかった場合
3) オーバータイムス	①6回以内に相手コートに返球できなかった場合 ②同一プレイヤーが3回ボールに触れた場合
4) ドリブル	同一プレイヤーが連續2回ボールに触れた場合 但しサーブやアタックの第1レシーブのとき一連の動作におけるドリブルはとらない
5) インターフェアー	相手選手のプレーを妨害又は威嚇・示威・人身攻撃した場合（審判に対する暴言なども含む）